

Ⅲ 申告書等の記入例

※太線の中をボールペンで記入してください。

Ⅰ 償却資産申告書の記入例

所有者の住所・氏名

- 法人は法人の住所を、個人の場合は住民登録の住所を記入してください。
- 方書(ビル名等)がある場合は、具体的に記入してください。
- 法人は代表者の氏名を記入してください。
- 変更があった場合は、二重線を引いて訂正してください。

事業種目

- 事業種目はできるだけ具体的に記入してください。
 - 2以上の事業を営んでいる場合には、主な事業種目を記入してください。
例) 製造業× → 削り節製造○
- 資本金**
法人は資本金額も記入してください。

事業開始年月(決算月)

- 法人の場合は、当該法人の設立年月(本社が沼津市外の場合は、沼津市に事業所を開設した年月)と、決算月を記入してください。

この申告に回答する者の係及び氏名

- 申告書の内容についての問い合わせ先となる方の部署、氏名、電話番号(日中の連絡先)を記入してください。
- 税理士等の氏名**
この申告書を税理士等が作成した場合は、その所属組織、氏名(担当者名)、電話番号を記入してください。

前年前に取得したもの(イ)

- 昨年までの申告に基づき取得価額を印字してあります。
- 今回初めて申告される方は、令和6年1月1日現在所有している資産の取得価額の合計を種類別に記入してください。

前年中に減少したもの(ロ)

- 令和5年1月2日から令和6年1月1日までに減少した資産の取得価額の合計を種類別に記入してください。

前年中に取得したもの(ハ)

- 令和5年1月2日から令和6年1月1日までに取得した資産の取得価額の合計を種類別に記入してください。

計(ニ)

- 令和6年1月1日現在の償却資産の取得価額の合計を記入してください。

評価額(ホ)・決定価格(ヘ)・課税標準額(ト)

- 電算処理により申告される方は記入してください。

令和 6 年 1 月 4 日		令和 6 年度 償却資産申告書 (償却資産課税台帳)		※所有者コード 0050600000		提出用	
受付印 (あて先) 沼津市長		〒 410-0832 沼津市御幸町16番1号 御幸町ビル2階		3 個人番号又は法人番号		8 短縮耐用年数の承認 有・無	
1 住所 (ふりがな) ぬまづしみゆきちやう 沼津市御幸町16番1号 御幸町ビル2階		4 事業種目 (資本金等の金額) 削り節製造 (20) 百万円		5 事業開始年月 (決算月) 昭和45年4月 3月		9 増加償却の届出 有・無	
2 氏名 (ふりがな) ぬまづみさく 沼津水産株式会社 代表取締役 沼津太郎		6 この申告に回答する者の係及び氏名 経理課 特岡 富士男 (電話055-932-1822)		7 税理士等の氏名 駿河花子税理士事務所 (電話055-934-4739)		10 非課税該当資産 有・無	
(屋号) サスマ		15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地 (1) 御幸町16-1 (2) 内浦三津249-3 (3) 貸主の名称等 沼津リース(株)		11 課税標準の特例 有・無		12 特別償却又は圧縮記帳 有・無	
資産の種類		取得価額		16 借用資産 (有・無) 沼津リース(株)		13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法	
		前年前に取得したもの(イ)		前年中に減少したもの(ロ)		14 青色申告 有・無	
1 構築物		10億 27 030 850		10億 0			
2 機械及び装置		81 457 690		530 000			
3 船舶		0		0			
4 航空機		0		0			
5 車両及び運搬具		1 730 000		0			
6 工具、器具及び備品		2 856 000		757 000			
7 合計		113 074 540		1 287 000			
17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家		18 備考(添付書類等)		1 資産の増減なし		2 該当資産なし	
		3 異動事項(異動年月日 年 月 日)		a. 廃業、解散等 b. 市内事業所廃止		c. 名称・氏名変更、所有者変更	
		d. 送付先の変更 e. その他()		人力		税更	
		19 評価額(ホ)		20 決定価格(ヘ)		21 課税標準額(ト)	
1 構築物		19 105 374					
2 機械及び装置		84 135 476					
3 船舶		30 551 586					
4 航空機		0					
5 車両及び運搬具		86 500					
6 工具、器具及び備品		2 135 315					
7 合計		136 014 251					

市(区)町村内における事業所等資産の所在地
沼津市内の所在地が2か所以上ある場合は、それぞれの所在地を記入し、その主たる所在地の番号を○で囲んでください。

借用資産
借用資産の有無について該当するものを○で囲んでください。なお、借用資産がある場合は、貸主の名称を記入してください。

事業所用家屋の所有区分
2棟以上の家屋を使用している場合は、償却資産が主に所在する家屋について、自己所有か借家か該当する方を○で囲んでください。

備考
資産の増減等について該当番号を○で囲んでください。
申告について特記すべき連絡事項がある場合は記入してください。
登録資産の増加・減少がある場合は、必ず「種類別明細書」を作成し、増減申告をしてください。